

なくそう核兵器

原水爆禁止

NO WAR NO NUKES

核兵器なくそう!

2023年6月12日 (No.12)

あいち 平和行進

2023 5/31-6/11

発行: あいち平和行進共同連絡会  
連絡先: 愛知県原水協 TEL:052-932-3219 FAX:052-931-2651  
mail: gensuikyo@lime.ocn.ne.jp

最新情報はWebで  
あいち平和行進 検索 peaceamarch.peace-aichi.net

ツイッター  
twitter.com/aichi\_P\_march

6月11日(日) まとめ

扶桑町役場  
→犬山市 石作公園  
→各務原市民プール第2駐車場  
→岐阜県へ

◆参加者 のべ350人 ◆ペナント 22本  
◆折り鶴 3,600羽 ◆募金 17,241円  
◆世界大会支持賛同 2人

# 愛知から岐阜への引き継ぎ集会に200人が結集 核兵器なくせ! 軍拡やめよ! 9条守れの声を岐阜につなげる



●扶桑町役場

扶桑 ◆参加者 のべ50人  
◆募金 17,241円 ◆ペナント 2本

扶桑町役場で開かれた出発集会では犬山原水協の百瀬さんが挨拶。「4年ぶりの行進。なんとか歩いて岐阜へ引き継ぎたい」。続いて共同連絡会の大村さんが通し行進者の紹介、「雨ですが元気よく歩いて行きましょう」と挨拶。

全国通し行進の村上厚子さんは、「被爆2世として通し行進をすると決めていた。四年越しの思いが実現した。東京、神奈川、愛知の引き継ぎは雨だった。引き継ぎの日が雨なのは私のせいです(笑) G7 サミットが終わり日本政府の対応に憤りを感じている。核兵器禁止条約の批准が通し行進の思いです」と語りました。

鯖瀬扶桑町町長は、「長く活動されていることに敬意。世界ではロシアのウクライナ侵攻があり、核兵器で威嚇するような情勢となっている。1日も早く核兵器のない世界が実現されることを願う」と挨拶しました。扶桑町議長は「ウクライナ、ロシア、北朝鮮、核兵器がついてくる。過去の状況を後世に伝えていかなければならない。皆さんの思いが実現されることを願います」と挨拶。

ペナント授受。協賛金授受が行われた後、行進がスタート。扶桑町町長と、議長も平和行進に参加しました。



## ●犬山市 石作公園

犬山

◆参加者 のべ 100 人 ◆折鶴 3,600 羽  
◆ペナント 14 本

共同連絡会の大村さんが東京から広島までを歩く村上厚子さんとわかやま市民生協森敬太さんを紹介。県内通し行進者の奥田さんは県内通し行進者 9 名を紹介しました。「原爆の火を灯すことができないため、桜ヶ丘高校の高校生と描いた絵を持ち行進している」と挨拶がされました。

村上さんは、「ここまで多くのおみなさんのおかげで元気に歩いてこれました。頑張って広島まで歩いて行きたい」と挨拶されました

犬山市長のメッセージを永井副市長より代読。「戦争をなくすために、心の中に平和の砦を築くことになることを祈ります」と挨拶されました。



23年まとめ  
（暫定集約）  
あいち平和行進

◆参加者 のべ 4,484 人 ◆折り鶴 19 万 1107 羽  
◆募金 54 万 9590 円 ◆ペナント 633 本 (内、自治体からのペナント 30 本)  
◆日本政府に禁止条約への参加を求める署名 82 筆 ◆自治体からの協賛金 72,000 円

## ●岐阜県への引継集會に 200 人

共同連絡会代表の金本さんより「私は、被爆者のなかでも一番若い。戦争や被爆の記憶がなくても被爆者です。5月31日の引き継ぎでは5名の被爆者が参加。1人は10キロ以上歩いた。4日の集會では右翼に「励まされた」。「お前らは核の問題、話し合いで解決できるならやってみい」と言われ、彼らも少しは話し合いでと思っているのではないかと思いに気分をよくした。みなさんのパワーをもらって世界へ平和行進をつなげていければと妄想する。今日は岐阜に引き継げればと思います」と挨拶。

コープあいちの森理事長は、「組合員の暮らしも大変ななか、軍事費だけが増えている。平和を考えるきっかけになる平和行進になれば」と挨拶がされました。

大村さんより、村上さん、わかやま市民生協の森さんの紹介。愛知県内通し行進は12人。12日間歩いた団長の奥田さんより今日参加の県内通し行進者が紹介されました。

村上さんは「広島平和公園の平和の灯火は消すことを目的として作られた。核兵器がなくなれば消すことになっている。平和行進のなかでは行進に加わる小学生などの皆さんに確信と元気をもらっている。これからも想いを持って頑張って運動を続けて行きたい」と挨拶されました。

愛高教の坂口さんは、「ロシアのプーチンは核兵器の威嚇はするもののまだ使われていない。踏みとどまらせているのは我々の運動だと思っている。確信を持って運動を進めたい」と挨拶。その後愛知県のまとめが報告され、横断幕受け渡しが行われました。

岐阜実行委員会の小倉さんより「12日間の行進お疲れ様でした。岐阜県内を明るく行進したい。岐阜県平和行進は生協とともに共同の取り組みをはじめている。全自治体での行進を目標に行動。16日に滋賀県に元気に引き継ぎたい。」と挨拶されました。その後、通し行進者の紹介がされました。

岐阜県在住の日本被団協の木戸事務局長は、「広島サミットに怒り。“究極”の核廃絶とはなんだ。人類が終わりになることを宣言している。岸田内閣は人間なのかという思いになる。総理大臣は憲法を守らなければならない。それがされていないのが岸田内閣だ。世界の人々と被爆者とみんなで作り上げてきた核兵器禁止条約。武力によって国民の命を守っているのではない。憲法が守っている。憲法を守る運動を広げて行きたい」。岐阜県生協連の佐藤専務は、「岐阜県も愛知に学んで元気に行進して行きたい」と挨拶されました。

